

蕨 28 期校友会第 3 回定期総会議事録

○開催日時：令和 3 年 5 月 24 日（月）9 時 30～10 時 40 分

○開催場所：武蔵浦和コミュニティセンター 8F 第 4 集会室

○出席者：28 期各理事等 合計 22 名参加 / 30 名（理事等数）

*敬称略〔栗原、中西、井上、斉藤、濱松、内田*以上三役〕

〔岡本、奈良、藤岡、平松、渡部、加持〕*以上総務

〔秋元、高尾、民、津村、野本〕*以上企画

〔梅本、倉持〕*以上広報

〔手塚〕*以上監事

〔佐藤、畑〕*以上新役員予定者

*欠席者〔高梨、本村、小島、谷澤、山本、長瀬、坂井、舟木〕

○総会の成立条件

本日の出席者は、22 名、委任状 58 名 合計 80 名

令和 2 年度会員数 87 名に対し半数を超しているため、本日の総会が成立したことを報告。

1. 開会の挨拶等挨拶：栗原会長

①コロナ渦での開催について皆さんの出席についての謝辞。

②令和 2 年度は、コロナ等の要因等で各種事業が開催されなかった。

③今年度は、高齢者のワクチン接種が拡大され、多くの事業が開催(下期)されることを期待する。

また、コロナの感染が縮小し会員が集まれる場が増えることを期待する。

2. 議 事

★以下議案説明等(質疑応答含む)

①第一号議案、第二号議案及び監査報告について

・第一号議案(井上企画部長説明)

・第二号議案(濱松会計担当説明)

・監査報告(手塚監事説明)

※議案については、各担当者から説明を受け参加者に意見等を伺う。

特に質問等はなく、本件は、議案どおりに了承された。

②第三号議案について

・第三号議案(井上企画部長)

■説明のポイント

・今年度は、下期で幾つか(2～3)開催したい。

・コロナが落ち着いたら、同窓会的なイベントを開催したい。

・各班、クラブの活動状況を発表等 ※同窓会的イメージで開催

・HP の充実(現状、各班、クラブが活動されていないことからHP の更新が殆どされていない。)

何とか、会員交流の場として活用していきたい。

※議案については、各担当者から説明を受けて参加者に意見等を伺う。

[質問等]

・クラブより強力を仰ぎ連携事業(オープン参加等)の検討・・・本件について質問あり。

回答：クラブに部員以外の会員を参加させることを考えている。

・前回の理事会で規約変更等の議論があり状況は議事録等で分かっているが？

クラブの部員少なくクラブ活動が厳しい、会員でなくても部員として参加できないか?
クラブ活動について、クラブの部員は、規約で会員でないとクラブ活動に参加できないことと定めているが考慮の余地はないか(カメラクラブも部員が減少している)

- ・各クラブの会員数について教えて欲しい。

以上質疑応答の中で以下の話が出た。

- ・クラブの同好会の扱い
- ・クラブに対しての補助金等

本件については、今年度以降の課題として受け止め今後理事会等で議論していく。

[その他]

- ・県連脱退に伴う返還金について(蕨連協マクロ)※28期個別の返還は無い
県連全体で、約261877円 そのうち3/2を各地区連協へ返還。返還は、地区連協の会員数で按分。
結論:蕨連協への返還金は、38,000円
以上の意見等については、今後の課題として、議案は、提案どおり了承された。

③第四号議案について

第四号議案(濱松会計担当説明)

※議案については、各担当者から説明を受けて参加者に意見等を伺う。

特に質問等は無く、本件は、議案どおりに了承された。

④第五号議案について

第五号議案(中西総務部長説明)

■説明のポイント

- ・三役について、事前に議論したが、結果的には入れ替えとなった。
- ・各部毎に各部へ配置したが、今後は、企画事業を充実する観点から、部に拘らず横断(部門間)した形で進めていきたい。

※議案については、各担当者から説明を受けて参加者に意見等を伺う。

特に質問等は無く、本件は、議案どおりに了承された。

以上第一号議案～第五号議案について、提案どおり承認され令和3年度をスタートする。

総会終了後、新任(交代)、退任の役員から挨拶を頂き閉会となった。

※個別の挨拶は割愛

以上